月刊 AEHA通信　2021 年9月号

◆◆◆ 今月の主な内容 ◆◆◆

◇主な委員会活動等 ： 第5回省エネルギー対策委員会
◇協会インフォメーション ： 今後の行事予定等
◇定点観測データ ： 家電リサイクル法対象4品目引取実績等
◇溜池ボイス ： レジリエンス ～折れない心

■□■主な委員会活動等■□■

＜家電業務部関連＞

◆第5回 省エネルギー対策委員会（8月 26 日）

2021 年度第5回の省エネルギー対策委員会を Web 会議により、開催いたしました。
主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事メモ案の確認
2. 総合資源エネルギー調査会・省エネルギー・新エネルギー分科会・省エネルギー小委員会及び傘下のワーキンググループにおける審議内容の確認
3. 省エネ家電温暖化防止啓発WG等の活動報告（省エネサイト本編 8/26 更新公開）
4. エコプロ 2021 推進会議

○第5回 省エネ家電温暖化防止啓発WG（8月 18 日）

2021 年度第5回の省エネ家電温暖化防止啓発WGを Web 会議により、開催いたしました。
主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事メモ案の確認
2. 2021 年度7月アクセス状況の確認
3. 2021 年度省エネサイト期中更新の検討

◆製品安全委員会

本委員会は、製品ライフサイクル全般にわたる製品安全確保の取り組み、個社では解決の難しい共通課題についての調査・研究、並びに施策の実施を目的として活動をおこなっています。

○消費生活用製品安全法施行令改正に伴う説明(8月5日)

7月 27 日公布、8月1日施行された消安法施行令改正に関するオンライン説明会を開催しました。当日は経済産業省製品安全課事故対策室より改正ポイントを説明いただき、質疑応答をおこないました。

◆UD技術委員会

本委員会では、UD関連のJIS、ISO原案作成委員会に委員を派遣し、業界意見の反映を図っています。
また、UD関連に取り組む関係機関との意見交換を通じて政策の動向把握と課題発掘に努めています。

○UD技術委員会事前会議(8月4日)

1. 家製協ガイド「ICT機器連携に関するアクセシビリテイ配慮事項」について
2. JIS S 0013「高齢者・障害者配慮設計指針-消費生活製品の報知音」改正について
3. 第5回委員会議事次第と進め方について

○JIS S 0013「高齢者・障害者配慮設計指針−消費生活製品の報知音」第2回改正原案作成委員会(8月3日)

報知音に関する家製協会ガイドライン(第2版)の内容を反映させる為、産業技術研究所とUD技術委員会が改正分科会事務局となり取組んでいます。今回委員会では、分科会が提出した改正原案の本文について審議し、承認されました。今後、発行に向けて、本文以外(解説部分等)の最終確認をおこないます。

＜環境部関連＞

◆第 46 回 製品アセスメント委員会(8月 20 日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 2021 年度 事業計画推進状況について

○2021 年度第3回 家電製品素材構成分析WG(8月 23 日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 前回議事要旨(案)確認
2. 活動計画の進捗状況について

◆家電リサイクル委員会

○第4回 2021 年度普及広報WG(8月 18 日)

主な議題は以下のとおりです。

1. 新記事型コンテンツ(案)について
2. 「3秒でえらべる家電の捨て方」の SEO 対策・リスティング広告の状況報告
3. スケジュール・その他

＜RKC関連＞

◆第2回 システムインフラ対策WG(8月 19 日)

主な検討、報告事項は以下のとおりです。

1. RKCセンターサーバリプレース総費用／進捗状況報告
2. その他(関連PJの進捗報告、課題の共有等)

＜認定センター関連＞

◆第 129 回 認定制度委員会(8月 19 日)

主な報告、審議事項は以下のとおりです。

1. 2021 年9月(第 41 回)資格認定試験の受験申請受付結果
2. 11/1付資格更新 申請受付状況
3. 2021 年度事業計画の進捗について

◆8月度 情報発信・教育部会（8月 23 日）

第 41 回資格認定試験の受験申請結果報告、および参考書作成の活動スケジュールや、マイスタディ講座関連、収集情報のポイントなどについて審議しました。

1. 第1部
   （1）2021 年9月(第 41 回)資格認定試験の受験申請結果
   （2）家電製品アドバイザー／同エンジニア　参考書作成スケジュール
   （3）マイスタディ講座　アンケート結果
2. 第2部
   （1）8月情報収集状況
   （2）8～9月掲載 「マイスタディ講座　ここが要点」

＜管理部＞

◆第5回家電ハンドブック編集専門委員会（8月 20 日）

2021 年版「家電産業ハンドブック」の第5回編集専門委員会を8月 20 日に開催しました。昨今の感染症急拡大の為、第5回は例外なくフルリモートでの会議となりました。従来、第5回委員会では初校校正となり、各社2人1組にて作業にあたりますが、今回はテレワークでの校正となるため、実際の作業は翌週となり、委員会当日は参考資料編など全体的な事項の審議となりました。

今後、9月初旬の再校校正を経て、10 月中旬を発刊予定としています。また、発刊と同時に、その抜粋版（統計資料編の官庁発表関連データを主に掲載）は、協会 HP に掲載予定です。

■□■協会インフォメーション■□■

◆今後の行事予定

年	月　日	時　間	行　事	主な議題等	場　所
2021	11月30日(火)	16:00～17:00	第37回運営委員会	各部門報告等	家製協 第3･4会議室 ＆インターネット会議
2022	2月22日(火)	15:00～17:00	第38回運営委員会	理事会・評議員会事前説明 各部門報告等	家製協 第1･2会議室 ＆インターネット会議
	3月3日(木)	15:00～17:00	第19回理事会	2022年度 事業計画･収支予算等	家製協 第1･2会議室 ＆インターネット会議
	3月15日(火)	15:00～16:30	第18回評議員会	報告事項 （2022年度事業計画等）	家製協 第1･2会議室 ＆インターネット会議
	5月19日(木)	15:00～17:00	第39回運営委員会	理事会・評議員会事前説明 各部門報告等	家製協 第1･2会議室 ＆インターネット会議
	5月30日(月)	15:00～17:00	第20回理事会	2021年度 事業報告・決算報告 役員候補者・評議員会招集	家製協 第1･2会議室 ＆インターネット会議
	6月15日(水)	15:00～16:30	第19回評議員会	2021年度 事業報告・決算報告 役員改選等	家製協 第1･2会議室 ＆インターネット会議
	6月16日(木)	ー	理事会書面決議	代表理事(理事長等)選定	
	6月16日(木)	17:30～19:00	第4回家電産業交流会	理事長挨拶	ザ・キャピトルホテル 東急

■□■　定点観測データ　■□

◆家電リサイクル法対象４品目引取実績（８月度）

2021 年8月度の4品目の引取実績は、以下のとおりです。

（台数：千台）

品　目	当　月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	473	70%	2,228	94%
2.テレビ　計	330	91%	1,632	101%
① ブラウン管式	65	76%	349	80%
② 液晶式・プラズマ式	265	95%	1,283	109%
3.冷蔵庫・冷凍庫	356	85%	1,606	93%
4.洗濯機・衣類乾燥機	370	84%	1,837	94%
合　計	1,529	81%	7,303	95%

（うち指定法人）　（台数：千台）

品　目	当　月		年度累計	
	台数	前年比	台数	前年比
1.エアコン	5	71%	20	86%
2.テレビ　計	20	95%	106	104%
① ブラウン管式	5	77%	30	81%
② 液晶式・プラズマ式	15	105%	75	118%
3.冷蔵庫・冷凍庫	27	90%	126	100%
4.洗濯機・衣類乾燥機	8	98%	43	109%
合　計	60	91%	295	102%

◆家電製品ＰＬセンター相談等受付件数実績（８月）

2021 年8月度の相談受付件数は、208 件（累計 610 件）です。
詳細は、家電製品 PL センターホームページのインフォメーションを参照願います。
https://www.aeha.or.jp/plc/houkoku/

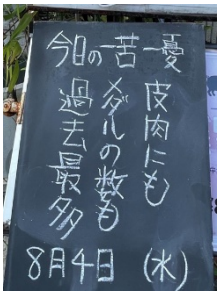
◆家電製品国内出荷額の月別・年度別推移データを更新

2021 年6月度実績と年間推移を、協会ホームページに掲載しました。
https://www.aeha.or.jp/about/pdf/shukkasuii202106.pdf

■□■　溜池ボイス　■□■

◆レジリエンス　～折れない心

TOKYO2020が幕を閉じました。開催ギリギリまで紆余曲折あったものの、いざ始まれば日本勢「過去最多」のメダルラッシュに日本中が連日盛り上がりました。同時に、1日の陽性者数も連日「過去最多」でしたが。



今回のオリンピック、勝ち負けとは別に大きく心を動かしたものがありました。まずは最終日の「男子マラソン」。予想通り、ケニアのキプチョゲ選手が歴代3人目の五輪2連覇を成し遂げましたが、注目はそれに続く2人。共にソマリア出身の元難民の方々ですが、ゴール直前に先を

行くナゲーエ選手が後ろに着くアブディ選手を何度も振り返り、「ついて来い」とばかりに右腕を振り続けた姿です。私も長年欧州で暮らしましたが、東洋人という事で苦い経験もありました。まして元難民ということで、それ以上の多難な経験をした事は想像に難くありません。２人ともそれぞれの逆境を乗り越え、初の世界タイトル獲得を眼前に励ましあい、共に栄光を手にした姿は感涙に値しました。

もうひとつは「空手」。競技によってはメダル無くとも入賞すれば「歴史的躍進」と評価されるものもあれば、柔道のように金をとって当たり前。今回開催国の新種目として初回大会となれば、日本空手道関係者が受ける金への重圧は如何ばかりかと思います。その重圧の中、女子演武で金を逃した清水希容選手が、本来なら逃げ出したいところ、その後のインタービューで大粒の涙を流しながらも踏みとどまり、凛として会見に答える姿に武道家の「潔さ」を感じました。

今回のパラリンピックでは「レジリエンス」という言葉が脚光を浴びました。パラアスリートにとっては競技のみならず、人生そのものが「レジリエンス」の練磨ですが、上述の２例もその「折れない心」がもたらした賜物と言えます。
勝てば上機嫌で武勇伝を語るが、負けたら一目散に競技場を去って行った某選手も、いつか鬱病を克服し、「レジリエンス」が宿ることを祈念してやみません。

◆◇◆◇◆━━◆◇◆◇◆

本メールは一般財団法人家電製品協会の賛助会員の皆様に配信しています。
記載された内容を許可なく転載・複製することを禁じます。
【配信停止方法】
本メールの配信の停止をご希望される方は、会社（団体等）名、氏名及び「配信停止を希望する」旨を
本メールの返信にてご連絡ください。

一般財団法人 家電製品協会
Association for Electric Home Appliances
〒100-0013　東京都千代田区霞が関 3-7-1　霞が関東急ビル５階　　代表　tel.03-6741-5600

◆◇◆◇◆━━◆◇◆◇◆